

# 特集 里

## 表紙のことば

### 「ある青春の里」

『解散』のひとつで家庭が崩壊し、ひとりの中学生が青春の一時期を過ごした公園の遊具を撮影した。『ホームレス中学生』の著者にとってはまさに『青春の里』だったのかも知れない。里は本来、心の中に在るものなので、写真としてどのように表現出来るものなのか試してみた。

(豊中市 森田 重治)



撮影日：2007年11月11日  
撮影機材：CANON EOS・5D & EF・LENS  
画像処理：JPEG & PHOTOSHOP  
撮影場所：吹田市 山田西 通称まきふん公園

- ◆ **ピープル** 1  
新しい医療とアートのあり方  
——医療環境に心の栄養を  
NPO法人 アーツプロジェクト 代表 森口 ゆたか
- ◆ **なにわ医見** 2  
地域医療と里 (拓)

#### ●取材 山里・山歩きと秋の味覚

- 「山里は遠きにありて想うもの？」 ④  
中央区 宇都宮健弘
- 但馬の秋 ⑥  
住吉区 守田 由雄
- 「但馬の秋の味覚を堪能…お宿ひさ家を訪ねて」 ⑧  
大阪の食文化研究会事務局長 藤元 百代

#### ●論考

- 「里」の原点としての『鎮守の森』 ⑫  
(財)地球環境戦略研究機関 国際生態学センター長 宮脇 昭
- 西洋と東洋の狭間 ⑮  
画家 松谷 武判
- 日本人と水 ⑲  
新潟大学名誉教授 長崎 明
- 『子供の家』が果たす役割 ⑳  
——未来をつくる子ども達のふるさと  
社会福祉士 原田 旬哉

- 「里」とは何か ㉕  
——古代・近代・現代それぞれのふるさと  
津市立三重短期大学専任講師 北村 香織

#### ●会員投稿 里と私

- ドイツの里 ㉘  
東大阪市・竹谷眼科 竹谷 正
- 里はなぜ懐かしいのか ㉙  
住吉区・守田医院 守田 由雄
- いま「里」を求める心 ㉚  
本誌編集部 顧問 野村 拓
- 統計からみた大阪府民の健康実態 ㉜  
大阪府保険医協会 政策・調査部

- ◆ 詰碁・詰将棋 21  
関西棋院 本田邦久 九段 / 日本将棋連盟 有吉道夫 九段
- ◆ なにわ友あれ 42  
子供とともに熱く燃えた日々  
泉大津市 戎野 昌二
- ◆ ほんだな 43  
『災害復興とそのミッション——復興と憲法』  
住吉区 守田 由雄
- ◆ 「知られざるアメリカ」⑫ 44  
無知という名の国民病  
ジャーナリスト 堤 未果
- ◆ 囲碁上達への道「悪手手直しクリニック」④③ 46  
新春対局 中山先生が本田九段に挑戦  
関西棋院九段 滝口 政季
- ◆ なにわの伝説 168 (なにわの郷土史 314) 52  
志多羅の神  
地域史研究者 三善 貞司
- ◆ 週末に楽しむモダンアート⑤ 54  
写真専門ギャラリーへ行く  
美術ライター 小吹 隆文
- ◆ 街角の美を訪ねて⑧ 56  
再現! 江戸時代の浪花の家並み——大阪くらしの今昔館  
住吉区 守田 由雄
- ◆ シリーズ「産科崩壊」⑤ 58  
産科救急の現状と課題——末原則幸 OGCS 運営委員長に聞く  
大阪府保険医協会 産婦人科部会
- ◆ ほんだな 62  
『戦争と医の倫理——中・米・日の視点から』  
枚方市 須藤 容章
- ◆ 鎮魂の医学史・補論——医学教育における臨床的まなざし⑦ 77  
感染症・衛生篇  
静岡県 十字の園診療所 後藤 幸一

## INFORMATION

1/2月の予定	42
初段(5段)をめざす囲碁クラブ	51
原稿募集	18、41
読者ファクス直送便	63
08年2月号予告	78
編集後記	78

## 今月の広告

ご協力ありがとうございました

(株)ファルコバイオシステムズ	64
文化部だより	表Ⅱ
(株)関西共同印刷所	表Ⅲ
(株)メディコムコミュニケーションズ	表Ⅳ